

"限界集落" 初めての訪問...

"シルバーお話し会"の論客仲間 "Uさん" の実家を訪ねた...正月のお飾り用竹筒を竹林からもらう為に...

自転車で小一時間...旭川沿いを津山線に沿って北上...無人の「牧山駅」を左に見上げながらスピードをゆるめる...まばらな住居の白壁越しに手を振るUさんが遠くに見えた..."限界集落!" 初めての訪問だった...

山裾に何軒もの古民家がたっている...が! 人影は見当たらない...白黒静止画像..."ほとんど家には人は住んでおらんのかな..."Uさんが静かに..."親父の時代にゃ...にぎやかだったけどな..."Uさんがゆっくりうなづく...

Uさんはまだ前期高齢者...市の委託を受け、集落の環境整備を請け負っているそうだ..."雑草ばかりじゃろう!...このままじゃと土が死んでしまう...親父らが心血注いで耕し...百姓しながらわしらを育ててくれた土地じゃ...わしの代で死なす訳にはいかんのじゃ..."Uさんの語気が強まる...

いちじょう台を椅子がわり...Uさんが煎れてくれた珈琲をすする...
忘れた頃に津山線のオレンジ電車が背中に消える...

タクシーがわりの高瀬舟...旭川での水あそび...通った小学校への通学路...思い出話は走る走馬灯...

竹やぶに入り...Uさんが器用にノコギリを使い...二つの"ぐい呑みカップ"と一つの"ビール用ジョッキ"を作ってくれた。

ほぼ毎日、無人の実家に通うUさん...集めた落ち葉で夕方から"焚き火"をするそうだ..."火を見て...誰かが...暖たまりに来てくれりゃーなー..."とため息まじり...

我が家の正月...Uさんに貰った黄色い八朔(はっさく)と緑色のカップ&ジョッキが大活躍...また"限界集落"を訪ねてみよう..."消滅集落"にさせない為にも...

ほんぐ たかくら 大ま
 本宮 高倉山 457.9メートル 歩行約3時間
 頂上付近を本宮と呼んでいる
 (御神体は350メートル高倉神社にうつたのて)
 古代古備文化の中心 岡山駅前から
 湯郷行きの宇野バス30分 宇野で下車
 牧山ルートJR津山線 牧山駅下車 {ア ストーリー
 福森さん&U(宇野さん) 描写すばらしい (イ 遠体験
 シェンルマン 生きかゝい 喫茶こゝあれ下あはらしい
 R6 公民館で宇野 R7 新舎 R8 未定? (あれはいいなあ!)
 理解(限界集落) Vs わがた (限界集落の 現状に接して)
 限界集落 → 消滅集落 (国家消滅へと)